



学校だより

子供の「やる気」を育てます

5月号 令和6年4月30日
西東京市立保谷第一小学校
校長 原之雄
〒202-0004 西東京市下保谷1-4-4
TEL042-422-4513 FAX042-424-7117
<http://www.nishitokyo.ed.jp/e-houya/>
e-mail e-houya1@nishitokyo.ed.jp

保谷第一小ホームページ
QRコード



コミュニティー・スクールとして

副校長 藤本 知子

新年度が始まり、1カ月がたちました。子どもたちもそろそろ新しい学年やクラスに慣れてきたころではないでしょうか？

保谷第一小学校は、今年度からコミュニティー・スクールになります。本校は、PTA代表委員会や地区委員会はもちろん、施設開放運営協議会や育成会の方々にも子どもの育ちを支える取組を進めていただいています。また、しらうめネットワーク（学校安全連絡会）や避難所運営協議会の皆様には、子どもたちの安心や安全、地域の防災などに協力していただいております。



しかし、近年、社会全体として家族形態の変化や価値観、ライフスタイルの多様化等により、地域社会における支え合いや繋がりが希薄化しつつあり、地域社会の停滞や地域での教育力の低下が懸念される状況にもあります。もちろん、本校も例外ではありません。

こうした社会状況の中、「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という学習指導要領の目標を学校と地域が共有し、子どもたちが未来に創り手となるために必要な資質・能力を育む「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、相互の連携・協働のもとに学校づくりを進め、地域・家庭・学校が一体となって子どもたちの成長を支えていくことが必要となります。きます。

先日、第1回目の学校運営協議会を行い、学校と保護者及び地域住民等との連携強化のために、保護者や地域の方々に学校運営参画意識の促進を図ること、より一層の信頼関係を深めていくためにコミュニティー・スクールの中核となる「学校運営協議会」を設置することをお伝えいたしました。

幸いなことに、本校は今までも地域の方々との連携した教育活動を行ってきました。特に、本校の学区にある下保谷四丁目特別緑地保全地区（旧高橋家屋敷林）を活用した取組は、今後も継続していきたいと考えております。「下保谷四丁目特別緑地保全地区（旧高橋家屋敷林）」は、平成24年に西東京市が特別緑地保全地区に指定し、屋敷林保存会の方々との協働で保全計画に基づき、様々な活用をしながら、みどりの保全等に努めている場所です。

その場
所では、
本校の児童が、生活科や総合的な学習の時間で、自然を対象と



屋敷林で学習している児童たち

した学習内容において、屋敷林保存会の方々との協力をいただきながら教育活動に取り組んでいます。

夏休みのラジオ体操



また、しらうめ子ども育成会では、7月のラジオ体操や12月のミニ運動会などでも関わりを深めさせていただいております。ふれあい広場の方々には、第2

土曜日に地域清掃や防犯パトロールに積極的に取り組むだけでなく、3年生の火起こし（七輪）体験などでお手伝いをしていただきました。

このような活動を今後も継続、発展させて、保谷第一小学校は地域のキーステーションとしての役割を担いつつ、地域の皆様とともに、子どもたち一人一人の成長のために教育活動を進めていきます。これからもご協力をお願いいたします。